

JFA 第 28 回全日本 U-15 フットサル選手権大会 中国地域大会 実施要項

1. 名称 JFA 第 28 回全日本 U-15 フットサル選手権大会 中国地域大会
2. 主催 (一社) 中国サッカー協会
3. 主管 (一社) 中国サッカー協会フットサル委員会
(公財) 広島県サッカー協会フットサル委員会
4. 後援 (調整中)
5. 協賛 (調整中)
6. 期日 2022 年 10 月 2 日 (日)
7. 会場 県立みよし公園カルチャーセンター
〒728-0016 広島県三次市四拾貫町神田谷
TEL : 0824-66-3366

8. 参加資格

1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル 3 種」または「フットサル 4 種」の種目で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから複数のチームで参加できる。協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる
- ② 前項のチームに所属する 2007 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チーム当たり 3 名までとする。

2) サッカーチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会に「3 種」、「4 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから複数のチームで参加できる。協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる
- ② 前項のチームに所属する 2007 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チーム当たり 3 名までとする。
- ④ 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、本協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。

- 3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

- 4) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。

9. 参加チーム 各県大会で選出されたチーム及び前年度優勝県枠 1 チームの計 6 チーム

※上記で欠場するチームがある場合は、参加エントリー数の多い県から、中国フットサル委員会が推薦し出場することとする。

10. 大会形式

- 1) 予選リーグ：6チームを3チームずつ2グループに分けてリーグ戦を行う。
決勝戦：各グループ1位チームにより決勝戦を行う。
- 2) 予選リーグにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。
ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム間の対戦結果
 - ② 当該チーム間の得失点差
 - ③ 当該チーム間の総得点数
 - ④ グループ内での総得失点差
 - ⑤ グループ内での総得点数
 - ⑥ 下記に基づく警告、退場のスコアがより少ないチーム
 - i) 警告1件 1ポイント ii) 警告2件によるレッドカード1枚 3ポイント iii) 退場1件 3ポイント
 - iv) 警告1件に続くレッドカード1枚 4ポイント
 - ⑦ 抽選

11. 競技会規定 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については本大会の規定を定める。

- 1) ピッチサイズ：原則として 36m×18m
- 2) 使用球：モルテン製 ヴァンタジオ 4000 フットサル (P9V4001) 4号ボール
- 3) 競技者の数
 - ① 交代要員の数：9名以内
 - ② ベンチに入ることができる人数：12名以内 (交代要員9名以内、役員3名以内)
 - ③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
- 4) 試合時間
予選リーグ
 - ① 20分間 (前後半各10分間) のプレーイングタイム
 - ② ハーフタイムのインターバル：5分間 (前半終了から後半開始まで)決勝戦
 - ① 24分間 (前後半各12分間) のプレーイングタイム
 - ② ハーフタイムのインターバル：5分間 (前半終了から後半開始まで)
 - ③ 第6試合目に対戦したチームが7試合目にあたる場合 30分のインターバルを設ける
- 5) 試合の勝者を決定する方法 (競技時間内で勝敗が決しない場合)
 - ① 予選リーグ：引分け
 - ② 決勝戦：6分間 (前後半各3分間) の延長戦を行い、決しない場合はPK方式(5名)により勝敗を決定する。
 - ③ 延長戦に入る前のインターバル：5分間
 - ④ PK方式に入る前のインターバル：1分間
- 6) 本大会期間中に警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

- 7) 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できずそれ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

12. 競技者の用具

① ユニフォーム：

- (ア) 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- (イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
- (ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- (オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (カ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (キ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- (ク) その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。
- ② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）
- ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

13. 傷害補償 チームの責任において傷害保険等に加入すること。

14. 参加料 20,000 円 下記口座に振込(2022 年 9 月 15 日までに)

・ゆうちょ銀行から振込の場合

銀行：ゆうちょ銀行

記号：15180

番号：56444211

口座名：一般社団法人中国サッカー協会

・他金融機関から振込の場合

銀行：ゆうちょ銀行

店名：五一八

口座番号：普通 5 6 4 4 4 2 1 (7桁)

口座名：一般社団法人中国サッカー協会

15. 参加申込

- 1) 大会登録票に記載する人員は、1 チーム当たり 24 名（選手 20 名、役員 4 名）を上限とし、その選手は各県大会に登録した者とする。ただし、3 名を上限に選手変更(追加)して、申込みをすることができる。その場合、前記参加資格を満たし、かつ県予選会において他のチームで出場していないことを条件とし、フットサル大会選手変更届（承認印必要）を下記の大会登録票と同様に送付すること。
- 2) 提出書類：
 - ア 参加申込書（所属サッカー協会承認印必要）
 - イ 各県予選参加時の大会登録票（写）（所属サッカー協会承認印必要）
 - ウ プライバシーポリシー同意書
- 3) 申込締切日：メールにて申込書を送信する事。2022 年 9 月 15 日（金） 必着
 ※参加申込書(承認印付)及びプライバシーポリシー等は大会当日代表者会議にて提出
- 4) 前項のデータ申込み締め切り以降の内容の変更は原則認めない。

【申込・問合せ先】

（公財）広島県サッカー協会フットサル委員会

川野 貴志

携帯：090-4698-5532

E-mail：futsalnet@hiroshima-fdo.net

16. 組合せ 中国フットサル委員会にて抽選決定し、関係チームへ連絡する。
17. 代表者会議 本年度は実施しない。
18. 表彰 優勝、準優勝チームに賞状を授与する。
19. その他
 - 1) 開会式は行わない。閉会式は決勝戦終了後 2 チームにより行う。
 - 2) 各試合の 1 時間前に両チームの代表者、審判員との M C 会議を行う。
 - 3) 各チームの選手は、公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証（写真を貼付したもの）を試合会場に必ず持参すること。不携帯の場合は原則として当該試合への出場を認めない。
 - 4) 参加資格に違反し、その他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。
 - 5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
 - 6) 当日の負傷等について、主催者は、その責任を負わない。
 - 7) 試合中以外での施設の破損等については、当該チームの責任を持って対処すること。
 - 8) 本大会の優勝チームは、2022 年 1 月 7 日(土)～9 日(月・祝) 栃木県で開催される全国大会に出場する権利と義務を有する。
20. コロナ対策
 - 1) 開催方法
無観客開催（登録した監督・選手・スタッフのみ入場可能）
 - 2) 開催当日の対応
 - ① 検温の実施
・選手、監督、スタッフの検温を実施。

- ・コロナ対策チェックシートを必ず提出。
- ・37.5℃以上の選手は、入館出来ない。

② マスクの着用

- ・マスクの着用を原則として義務とする。
- ・選手は、試合中の着用は免除するが、出来る限り着用すること。
- ・大会関係者全員のマスク着用。

③ 消毒液の設置

- ・施設各所に消毒液を設置。
- ・手洗いと消毒を適宜行なうこと。

④ 三密を避ける行動

- ・入館後は、観客席で待機する。
- ・出来る限り間隔をあけて着席すること。
- ・密室となる更衣室等での会話は出来る限り控える。
- ・人との間隔を 2m以上確保すること。

以上